富山県立富山視覚総合支援学校

教科・科目		学科・学年	単位数	教科書
理科・生物基礎		普通科・1年	2	生物基礎（実教出版）
科目の概要と目標		日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。		
学期	単元	学習内容		到達度目標
1・2学期	1章 生物の特徴	・生物の多様性と共通性 ・生物とエネルギー		・生物の多様性・共通性とその由来について理解する。 ・細胞とその構造について理解する。 ・生命活動に必要なエネルギーを、呼吸や光合成から得ていることを理解する。
	第2章 遺伝子とその働き	・遺伝情報とDNA ・遺伝情報とタンパク質の合成		・DNAの性質や構造を,DNAの研究史とともに理解するとともに、タンパク質の合成や遺伝子の発現について理解する。 ・DNAの塩基配列に基づいて、タンパク質が合成されることを理解する。
	第3章 ヒトのからだの調節	・体内環境 ・体内環境の維持のしくみ ・免疫		・体液濃度の調節により、体内環境が保たれていることを理解する。 ・ヒトの体液濃度の調節が,自律神経とホルモンの作用により一定の範囲に保たれていることを理解する。 ・病原体などの異物を認識・排除するしくみを理解する。
3学期	第4章 生物の多様性と生態系	・植生と遷移 ・植生とバイオーム ・生態系と生物の多様性 ・生態系のバランスと保全		・植生は不変ではなく、光の量や植生をとり巻く環境から影響を受けて変化していくことを理解する。 ・地球上には、気温や降水量ごとにさまざまなバイオームが成立していることを理解する。 ・生物が多様であること、また、多様な生物が生態系内でどのようにかかわりあっているかを理解する。 ・生態系のバランスや，生態系の保全の重要性について理解する。